

# 令和元年度事業報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

## 桶川市社会福祉協議会

### 目次

1. 法人運営事業	・・・	3
2. 地域福祉活動センターの運営	・・・	5
3. 企画・広報事業の実施	・・・	6
4. 在宅福祉サービス事業の実施	・・・	8
5. ボランティア・市民活動センター事業の実施	・・・	11
6. 地域福祉活動推進事業の実施	・・・	13
7. ふれあい福祉相談事業の実施	・・・	15
8. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施	・・・	15
9. 生活福祉資金貸付事業の実施	・・・	16
10. 福祉資金貸付事業の実施	・・・	16
11. 日常生活自立支援事業の実施	・・・	17
12. 共同募金配分金事業の実施	・・・	17
13. 老人福祉センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・	19
14. 身体障害者支援事業の実施(受託事業)	・・・	25
15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施(受託事業)	・・・	25
16. 老人デイサービス事業の実施	・・・	25
17. 居宅介護支援事業の実施	・・・	26
18. 障害者居宅介護事業の実施	・・・	27
19. 障害者移動支援事業の実施	・・・	28
20. 障害者同行援護事業の実施	・・・	28
21. 生活支援体制整備事業の実施(受託事業)	・・・	29
22. 地域包括支援センター事業の実施(受託事業)	・・・	30
23. 児童館受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・	32
24. 自動販売機設置事業の実施	・・・	34

25. 葬祭事業の実施	・・・34
-------------	-------

# 令和元年度事業報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

## 1. 法人運営事業

### (1) 役員会等

審議状況等は、以下のとおりです。

#### ① 理事会

- ・開催回数 5回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
5月28日	地域福祉活動センター管理運営規程の一部を改正する規程 平成30年度事業報告について 平成30年度法人全体決算について 令和元年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 令和元年第3回評議員会（定時評議員会）の招集について 評議員の推薦について 次期理事及び次期監事について
6月13日	会長、副会長及び常務理事の選任について
8月20日	令和元年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について ボランティア市民活動センター運営委員会委員の同意について 令和元年第4回評議員会（定時評議員会）の招集について
1月22日	ふれあい基金の一部を処分することについて 令和元年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について 総合企画委員会委員の同意について 令和2年第1回評議員会の招集について
3月20日	職員就業規則の一部を改正する規則 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程 令和元年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和2年度法人全体資金収支予算について 令和2年第2回評議員会の招集について

②監査会

- ・開催回数 2回
- ・審議事項等

実施日	監査事項
5月17日	平成30年度事業及び法人全体の会計監査を実施した。
10月31日	令和元年度前期の事業及び前期の法人全体会計の監査を実施した。

③評議員会

- ・開催回数 4回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月13日	平成30年度事業報告について 平成30年度法人全体決算について 令和元年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 次期理事及び次期監事の選任について
8月29日	令和元年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について
1月30日	ふれあい基金の一部を処分することについて 令和元年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について 理事及び監事の選任について
3月26日	令和元年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和2年度法人全体資金収支予算について

④評議員・選任解任委員会

- ・開催回数 1回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
5月31日	次期評議員候補者の同意について

(2) ふれあい基金

将来の社会福祉事業に活用するため積立を行っています。

- ・令和2年3月末 基金総額 13,632,968円

### (3) 一般寄附金

当年度の社会福祉事業に活用するために、一般寄附金として寄附金を募りました。

- ・ 令和元年度寄附金総額 2, 577, 246円  
 ※前年度2, 377, 200円

## 2. 地域福祉活動センターの運営

### (1) 地域福祉活動センターの利用状況

- ・ 開館日数 311日 (※前年度322日)
- ・ 地域福祉活動センター利用状況

団体別利用回数	社協事業	490回
	ボランティア・福祉団体等	950回
	行政関係部署	161回
	印刷室	1, 885回
団体別利用人数	社協事業	9, 026人
	ボランティア・福祉団体等	9, 876人
	行政関係部署	4, 152人
	印刷室	2, 322人
令和元年度延べ利用者数		25, 376人 ※前年度 31, 374人

(※開館から令和2年3月末日までの延べ利用者数 940, 565人)

### (2) 備品貸出事業

会員の通院等の外出補助や自治会、地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、備品の貸し出しを行いました。

- ・ 主な貸出備品  
 車いす、プロジェクター、テント、着ぐるみ、グラウンドゴルフセット他

### 3. 企画・広報事業の実施

#### (1) 役員研修会

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、令和2年度以降に延期となりました。

#### (2) 各種委員会運営

各種委員会の審議状況は、以下のとおりです。

##### ① 総合企画委員会

- ・開催回数 5回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月28日	各種団体補助金の審査について 平成30年度歳末たすけあい募金配分事業結果について (報告)
8月2日	令和元年度赤い羽根共同募金運動について 令和元年度歳末たすけあい募金配分方針(案)について 第5次地域福祉活動計画進捗状況(平成30年度)について
12月9日	歳末たすけあい募金配分審査について 桶川市生活支援サポーター養成研修について(報告)
2月6日	令和2年度事業方針(案)について 生活支援体制整備事業について(報告)
3月6日	令和2年度事業方針(案)について 令和2年度事業概要(案)について 新型コロナウイルス感染症対策について(状況報告)

##### ② ボランティア・市民活動センター運営委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
7月30日	令和元年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和元年度災害対策・災害ボランティアの強化について 2019おけがわ春のふれあいフェスタについて(報告) ボランティアグループへの補助金交付について(報告)

	子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
12月19日	令和元年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和元年度災害対策・災害ボランティア講座について ボランティア市民活動見本市について（報告） 台風19号に伴うボランティア相談について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
2月28日	令和元年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和2年度ボランティア・市民活動センター事業概要（案）について 小・中学校福祉体験学習の実施状況について（報告） 令和元年度災害ボランティア講座について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）

### （3）図書資料の購入

地域福祉活動センター内の2階福祉図書コーナーで書籍等の貸出しを行うとともに、新聞2紙（読賣、埼玉）をロビーに設置しセンター利用者にサービスの提供を図りました。

### （4）ホームページ運営事業

桶川市社会福祉協議会のホームページを随時更新し、イベント情報やボランティア募集等の情報を発信しました。

### （5）社協だより発行事業

社協だより「小さな愛」を年4回発行（141号から144号）し、福祉活動の啓発、情報提供等を行いました。

#### ・発行状況

発行号数（発行日）	主な内容
第141号 （7月1日発行）	令和元年度予算、平成30年度決算、ボランティアスクール参加者募集、共同募金会桶川市支会か

	らの報告、おけがわ春のふれあいフェスタ、受講生募集、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第142号 (10月1日発行)	赤い羽根共同募金運動、老人福祉センター・児童館合同事業開催、令和元年度市社協会費納入報告、市社協役員紹介、ボランティア・市民活動見本市開催、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第143号 (1月1日発行)	新年会長のごあいさつ、災害ボランティア講座参加者募集、お知らせ、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第144号 (4月1日発行)	住民の話し合いの場、社協会員募集、ボランティア活動保険、おけがわ春のふれあいフェスタ、金婚式開催、受講生募集、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業

#### 4. 在宅福祉サービス事業の実施

##### (1) 食事サービス事業

ひとり暮らし等要援護の高齢者を対象に、会食方式による食事の提供と合せて、参加者同士のふれあいや交流を目的に実施しました。

- ・延べ利用者数 1, 243人 (たんぼぼの会等373人を含む)  
※前年度1, 637人 (たんぼぼの会等443人を含む)

##### ・実施会場等

実施会場	実施曜日	実施回数	延べ利用者数
地域福祉活動センター	第2・4金曜日	20回	300人
地域提供 (※)	第1・3火曜日	19回	534人
北1丁目地区社会福祉協議会	5月	1回	36人
合 計		40回	870人

※地域提供内訳 朝日138人、殿山134人、泉262人

- ・協力団体 たんぼぼの会



## (2) 子ども食堂「しゃきょう食堂」の開催

様々な事情を持った子どもたちや、子育てに追われて地域から孤立しがちな若い世代の親たち、子どもたちと一緒に食事をしたいと希望する高齢世代の方たちに対し、世代を超えた交流を通して、地域で子どもを育てていく意識を育み、地域社会全体の活性化を図ることを目的に開催しました。

- ・開催日 毎月第1、第3金曜日（令和元年6月より月2回）
  - ・開催時間 午後5時00分から午後7時30分まで
  - ・会場 地域福祉活動センター いこいの部屋
  - ・協力団体 たんぽぽの会及びしゃきょう食堂ボランティア
  - ・開催回数 19回
  - ・延べ参加者 子ども（高校生以下） 512人  
大人 237人  
見学者 26人
- ※前年度 子ども（高校生以下） 279人  
大人 86人  
見学者 20人

## (3) 福祉車両貸出事業

自立での外出が困難な方の、日常生活や社会生活の支援を目的に、3日の範囲で福祉車両（リフトカー）の貸出を行いました。

・貸出件数等

利用登録者	貸出件数
8人	19件

※前年度 9人、37件

## (4) 移送サービス事業

会員制により、リフトカーによる移送サービスを実施し、車いす使用者や高齢者等の通院援助等を行いました。

①社協移送サービス派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
103人	36人	1,969回	1001.5時間
※前年度 119人	37人	2,344回	1,204時間

※1カ月あたりの平均派遣回数164回、平均派遣時間83.5時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数195回、平均派遣時間100時間

※利用実績内訳

(社協移送サービス事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R 1	0	0	1,969	1001.5	0	0	0	0	0	0	1,969	1001.5

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
3 0	0	0	2,344	1,204	0	0	0	0	0	0	2,344	1,204

②桶川市重度身体障害者等移動支援事業派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
22人	36人	565回	312.5時間
※前年度 22人	37人	628回	337.5時間

※1カ月あたりの平均派遣回数4.7回、平均派遣時間2.6時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数5.2回、平均派遣時間2.8時間

※「桶川市重度身体障害者等移動支援事業」は、移送サービス事業と一体的にサービスを提供し、利用者負担分の利用料金は桶川市が補助金として負担している。

※利用実績内訳

(桶川市重度身体障害者等移動支援事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R 1	11	5.5	505	281.5	7	3.5	42	22	0	0	565	312.5

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
3 0	2	1	549	297	25	13.5	52	27	0	0	628	337.5

## 5. ボランティア・市民活動センター事業の実施

### (1) ボランティアスクール

7月から8月までの夏休み期間を中心に、各種講習会や福祉施設での体験ボランティア等、22メニューを開催しました。

- ・延べ参加者 58人 (※前年度74人)

### (2) ボランティア情報ネットワーク事業

全国ボランティアセンターのボランティア情報ネットワークから、ボランティア情報や災害情報についてボランティアグループ等に情報提供を行いました。

### (3) 福祉教育活動支援

桶川市内の各学校で取組まれる福祉体験学習のプログラム紹介や講師の紹介、派遣、調整等を実施しました。

- ・延べ講師派遣件数 13件 (※前年度11件)
- ・学校数 7校 (※前年度7校)
- ・体験学習数 13講座 (※前年度11講座)
- ・講座内容 手話体験・アイマスク体験・車いす体験

### (4) ボランティア活動支援事業

ボランティアグループに対し、グループの活動支援として、活動支援補助金及び事業補助金を交付しました。

- ・活動支援補助金交付グループ数 13グループ
- ・事業補助金交付グループ数及び補助事業数 3グループ、3事業  
(補助事業名 視覚障害者交流会、折り紙創作事業、運転講習会事業)
- ・交付総額 517,000円
  - 内訳 活動支援補助金 430,000円
  - 事業補助金 87,000円
- ※前年度 活動支援補助金交付グループ数 13グループ、
- 事業補助金交付グループ数及び補助事業数 3グループ、3事業
- 交付総額 517,000円
  - 内訳 活動支援補助金 430,000円

事業補助金

87,000円

### (5) ボランティア・市民活動ネットワーク事業

おけがわボラネットの活動を支援し、ボランティア・市民活動見本市、ボラネット交流会が開催されました。

#### ① ボランティア・市民活動見本市

- ・参加団体 33団体及び市内4中学校 (※前年度34団体及び市内4中学校)
- ・来場者 500人 (※前年度600人)

#### ② ボラネット交流会

・近隣市町のボランティア団体との交流を図るため計画したが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止となりました。

### (6) ボランティア登録数

- ・個人ボランティア 18人 (※前年度16人)
- ・ボランティア活動を主目的としている団体 34団体 (※前年度34団体)
- ・ボランティア活動を主目的としていない団体 14団体 (※前年度15団体)
- 853人 (※前年度1,203人)
- 814人 (※前年度868人)

### (7) 災害対策・災害ボランティアの強化

大規模災害発生時に被災者の生活支援に携わる災害ボランティアの養成・育成を目的として、災害ボランティア講座を開講しました。

#### ・内容

##### 第一部 <講演>

「地域が支える・地域を支える～災害ボランティアの視点から」

##### 第二部 <演習>

クロスロードゲーム ～災害時に直面するかもしれない場面を題材に、その時あなたならどう行動しますか？～

講師 NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

・実施日 2月2日(日)

・参加人数 30人

※今回の講座を通して、新たに6名が災害ボランティア登録

- ・災害ボランティア登録者 38人 (※前年度31人)

## 6. 地域福祉活動推進事業の実施

### (1) 会員募集取組事業

5月から7月までを中心に、各自治会を通して社協会員募集の取組みを行い、8,153,860円 (※前年度8,241,860円) の会費納入額となりました。

#### ・地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,628	1,812,360	30,000	300,000	0
桶川西地区	3,934	2,010,500	74,000	220,000	0
加納地区	3,034	1,532,500	16,000	290,000	0
川田谷地区	1,542	771,500	30,000	160,000	0
社協	129	90,000	12,000	340,000	465,000
合計	12,267	6,216,860	162,000	1,310,000	465,000
口数		12,433	81	262	93

※前年度地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,468	1,730,360	44,000	335,000	0
桶川西地区	3,969	2,032,000	80,000	225,000	0
加納地区	3,023	1,521,500	18,000	295,000	0
川田谷地区	1,565	783,500	20,000	170,000	0
社協	273	136,500	16,000	355,000	480,000
合計	12,298	6,203,860	178,000	1,380,000	480,000
口数		12,407	89	276	96

### (2) 地域福祉活動推進事業

自治会において納入された桶川市社会福祉協議会会費を、地区社会福祉協議会9地区に対して会費納入額の50%、未設置自治会50自治会に会費納入額の30%を、地域福祉活動推進事業費として助成しました。

#### ・地区社協への助成合計額

1,425,200円 (※前年度1,460,600円)

#### ・地区社協未設置自治会助成合計額

1,279,600円 (※前年度1,298,700円)

※地区社会福祉協議会組織状況

	地区社会福祉協議会	町会数	設置年
1	末広地区社会福祉協議会	3	平成 2年
2	川田谷地区社会福祉協議会	16	平成 9年
3	寿二丁目地区社会福祉協議会	1	平成12年
4	鴨川一丁目地区社会福祉協議会	2	平成15年
5	東急ビレッジ地区社会福祉協議会	1	平成16年
6	朝日三丁目地区社会福祉協議会	1	平成16年
7	泉二丁目地区社会福祉協議会	1	平成18年
8	北一丁目地区社会福祉協議会	1	平成20年
9	鴨川二丁目地区社会福祉協議会	1	平成22年

合計 27町会

※桶川市全体町会数 78町会、地区社会福祉協議会組織率 35%

(3) 福祉団体活動推進事業

福祉団体に対し、団体の活動支援として団体補助金及び事業補助金を交付しました。

- ・団体補助金交付団体数 6団体
- ・事業補助金交付団体数及び補助事業数 2団体、2事業  
(補助事業名 障害者サマースクール、市老連芸能大会)
- ・交付総額 524,000円
  - 内訳 団体補助金 395,000円
  - 事業補助金 129,000円

※前年度 924,000円

内訳 団体補助金 395,000円  
事業補助金 529,000円

(4) 苦情解決事業

桶川市社会福祉協議会が提供する福祉サービスの利用等をめぐる様々なトラブルの発生に、適切な対応と円滑円満な解決の促進を図ることを目的に、第三者委員の設置等の事業を実施しました。

- ・第三者委員への調整、報告を必要とする苦情は発生しておりません。

## 7. ふれあい福祉相談事業の実施

相談事業で、住民が抱える生活上の福祉ニーズを受け止め、それらに関係機関と総合的に連絡調整を行い、問題の解決に向け援助することを目的に実施しました。

### ・実施曜日、相談件数

	相談員	実施日等	相談件数
心配ごと相談	心配ごと相談員	毎週土曜日 午後1時から午後3時まで	26件
ボランティア相談	職員	平日午前8時30分から午後5時15分まで	40件
一般相談	職員	随時電話や来談者に職員が対応	120件
合 計			186件

### ※前年度・実施曜日、相談件数

	相談員	実施日等	相談件数
心配ごと相談	心配ごと相談員	毎週土曜日 午後1時から午後3時まで	40件
ボランティア相談	職員	平日午前8時30分から午後5時15分まで	15件
一般相談	職員	随時電話や来談者に職員が対応	133件
合 計			188件

## 8. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施

会員制度（利用会員・協力会員）による、有償の在宅家事援助サービスを提供することで、家事の援助を必要とする方の在宅福祉の向上を図るとともに、協力会員への費用弁償を地域商品券（オケちゃんサービス商品券）として地域経済の活性化を図ることも目的に実施しました。

### ※埼玉県「地域支えあいの仕組み」補助事業

- ・延べ利用会員者数 326人（前年度328人）
- ・延べ協力会員者数 187人（前年度184人）
- ・派遣日数 286日（前年度263日）
- ・派遣件数等

延べ派遣件数	延べ派遣時間数
1,200件	1,533.5時間

※前年度 1,330 件	※前年度 1,548.5 時間
--------------	-----------------

- ・利用会員 51人 (前年度 42人)
- ・協力会員 36人 (前年度 35人)
- ・商品券発行枚数 3,067枚 (前年度 3,097枚)
- ・商品券取扱店舗数 96店舗 (前年度 96店舗)

## 9. 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者や高齢者、身体障害者、離職者等に対し、埼玉県生活福祉資金貸付制度に基づき、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を目的に、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

- ・貸付種類 ①総合支援資金 ②福祉資金 ③教育支援資金 ④緊急小口資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥臨時特例つなぎ資金 ⑦埼玉県障害者福祉資金
- ・貸付件数 0件 (※前年度 1件)
- ・貸付金額 0円 (※前年度 100,000円)
- ・貸付種類 0件 ④緊急小口資金 1件
- ・相談件数 14件 (※前年度 17件)

### ※特例貸付 (3月25日より実施)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方向けの緊急小口資金・総合支援資金

- ・相談件数 17件

## 10. 福祉資金貸付事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源にて、低所得世帯に対し、世帯の生活の安定を図ることを目的に、生活費のつなぎ資金として小口貸付を行いました。

- ・貸付件数 49件 (※前年度 37件)
- ・相談件数 49件 (※前年度 37件)
- ・貸付総額 1,426,000円 (※前年度 967,886円)



## 1 1. 日常生活自立支援事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方などが、安心して生活を送れるよう、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスに支援員の派遣を行いました。

- ・延べ相談援助件数 1, 247件
- ・契約件数 18件（新規5件、継続15件、終了2件）
- ※前年度 延べ相談援助件数 638件
- 契約件数 15件（新規3件、継続12件、終了1件）

## 1 2. 共同募金配分金事業の実施

### （1）赤い羽根共同募金配分金事業

#### ①金婚式典事業

結婚後50年を迎えた夫婦に対し、金婚のお祝いをしました。

- ・実施日 6月23日（日）
- ・協力団体 民生委員・児童委員協議会、ボランティア多数
- ・対象夫婦組数 160組（前年度143組）
- ・式典出席組数（人数） 97組（192人）（前年度 85組168人）

#### ②友愛はがき発行事業

協力ボランティアによる四季折々の絵手紙を、市内の福祉施設5か所に展示しました。

- ・協力団体 絵手紙「藤の会」

#### ③障害者交流サロン事業

障害者の休日余暇活動の支援を目的に、「障害者交流サロン」を開催しました。

- ・活動名称 「青空」
- ・開催状況 毎月2回（第1土曜・第3日曜）
- ・登録者（3月末現在） 45人（前年度 45人）
- ・実施回数 22回（前年度 24回）

・延べ参加者 278人 (前年度341人)

④2019おけがわ春のふれあいフェスタ

福祉団体やボランティア・市民活動団体、福祉施設等の参加団体で実行委員会組織をつくり、「みどり豊かなまちの中で、様々な人々と出会い、ふれあい、共に生きること」を主旨に、市民団体・行政・社協による協働事業として開催した。

・実施日 5月12日(日)

・参加団体 83団体

※当日は、36名の中学生がボランティアとして活躍しました。

・来場者 15,000人(主催者発表)

・義援金額 東日本大震災復興支援(日赤)・・・3,680円

⑤地域ふれあい事業

地域の集会所等で、定期的に高齢者のサロン活動を開催することで、地域の福祉力を高めることを目的に、事業補助金を交付しました。

・実施地域 30ヶ所(※前年度31ヶ所)

(末広一丁目、末広二丁目、末広三丁目、北一丁目、城跡団地、坂田西の会Ⅰ、坂田西の会Ⅱ、坂田西サロン、東一丁目、東二丁目、坂田加納団地、泉一丁目、泉二丁目、鴨川地区、朝日三丁目地区、殿山地区、日出谷団地、東急ドエル桶川ビレッジ、東観団地、加納東部、加納西部、三田原、日の出団地、若宮二丁目、薬師堂、上日出谷、パークタウン若宮、南二丁目、久保団地、市場地区)

・事業補助金額 1,800,000円(※前年度1,860,000円)

⑥イベント用品貸出事業

自治会や地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、イベント用品を購入し、貸し出しを行いました。

・貸出備品

餅つき用具一式、ポップコーン機、かき氷機、わたあめ機、鉄板、発電機、携帯アンプ、炊き出しセット

⑦木製杖の支給事業

市民の方で、歩行が不安定な方に対して、木製の杖を支給しました。

- ・支給本数 8本 (※前年度19本)

(2) 歳末たすけあい配分金事業

配分委員会を開催し、配分方針の検討及び審議を行い、配分先並びに配分内容等を協議決定しました。

- ・配分状況

生活援護事業 (生活援護金98世帯、緊急援護品)	1,671,510円
福祉施設支援事業(13施設)	603,000円
地域福祉支援事業(15団体、43地域)	2,526,000円
合 計	4,800,510円

※生活援護事業の配分申請及び配分には、民生委員・児童委員協議会の協力をいただいで実施しました。

13. 老人福祉センター受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1) 老人福祉センターの受託運営事業の実施

①老人福祉センター開館状況

- ・開館日数 284日
- ・利用状況 59,459人

※1日あたりの平均入館者数 209人 (前年度217人)

利用区域内訳

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較
桶川市内	56,992人	65,731人	-8,739人
広域利用	2,030人	2,620人	-590人
他 市	437人	349人	88人
合 計	59,459人	68,700人	-9,241人

※2月16日(日)より、3月31日(火)まで臨時休館(施設改修工事、新型コロナウイルス感染拡大予防)したため、入館者数が大幅に減少いたしました。

男女比内訳

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較
男 性	33,718人	40,678人	-6,960人
女 性	25,741人	28,022人	-2,281人

合 計	59,459人	68,700人	-9,241人
-----	---------	---------	---------

## ②送迎バスの利用状況

- ・運行日 週5回（月・火・水・金・土）
- ・運行回数 延べ218回（※前年度240回）
- ・利用者数 延べ4,266人（迎2,292人、送1,974人）  
※前年度延べ4,530人（迎2,525人、送2,005人）
- ・その他利用
  - 団体等利用 老人クラブ、福祉団体等 40回（前年度37回）
  - 延べ利用者数 676人（前年度629人）

## （2）高齢者援護事業

### ①入浴及びお楽しみ風呂

- ・入浴 開館日の午前10時から午後4時までお風呂を提供しました。

延べ利用者数	37,223人	平均利用者数（人／1日）	131人
--------	---------	--------------	------

※前年度 延べ利用者数42,737人、1日あたりの平均利用者数135人

- ・お楽しみ風呂  
季節に応じた変わり風呂を提供しました。

月	内 容	月	内 容	月	内 容
4月	ひのき風呂	9月	レモン風呂	1月	みかん風呂
5月	菖蒲風呂	10月	りんご風呂		
7月	ミント風呂	11月	生姜風呂		
8月	ミント風呂	12月	ゆず風呂		

### ②うどん号の運行

年数回、老人福祉センターとべに花ふるさと館若しくはJA南彩農協食堂を結ぶバスを運行し、センター利用者の娯楽と利便性を向上させました。なお、9月の敬老月間においては増便しました。

また、行先を拡大し、老人福祉センターと道の駅いちごの里よしみ、北本さんた亭等にもバスを運行しました。

### ③通信カラオケ

ボランティアの協力により、月曜日から土曜日までの午前11時から午後0時15分まで、午後0時30分から午後3時まで実施しました。

- ・延べ利用者数 8,097人（前年度 8,728人）

④趣味のつどい講座

高齢者の社会参加や趣味活動の場を広め、生きがいを深める目的で下記の各種講座を開催しました。

講座終了後は、受講生による発表会と作品展を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止となりました。

講座名	出席者合計	講座名	出席者合計
・囲碁（初級）	158人	・英会話	123人
・将棋	86人	・太極拳	103人
・絵手紙	125人	・切り絵	130人
・筆ペン	240人	・俳句（入門）	124人
・書道	93人	・短歌（入門）	93人
・折紙	159人	・ヨガ	114人

⑤その他の事業

センター利用者を楽しんでもらうために様々なイベント等を開催しました。

「事業内容等」

月	事業名	月	事業名
4月	・センターだより17号発行 ・お花見遠足（2日）	10月	・センターだより19号発行
		11月	・4万人目表彰（2日） ・オケちゃんを探そうクイズ （1日から9日まで） ・ボランティアによる落語会 （16日）
5月	・カラオケ発表会（27日） ・1万人目表彰（30日）		12月
6月	・スタンプゲーム （3日から22日まで）	1月	
7月	・センターだより18号発行 ・2万人目表彰（18日） ・ボランティアによる落語会 （20日）		2月
9月	・3万人目表彰（9日） ・敬老落語会（16日） ・カラオケ発表会（24日）		

### (3) 世代間交流の推進事業

#### ①ふれあい囲碁大会

高齢者等が囲碁を通して地域住民とのふれあいを図ることを目的に開催しました。

- ・対象者 市民で囲碁愛好者
- ・開催日 11月17日(日)
- ・参加者数 31人

#### ②ふれあい将棋大会

高齢者等が将棋を通して地域住民とのふれあいを図ることを目的に開催しました。

- ・対象者 市民で将棋愛好者
- ・開催日 令和2年2月16日(日)
- ・参加者数 36人

### (4) 老人福祉センター・児童館合同事業

#### ①縁日

高齢者と子どもの交流を目的に、児童館と合同事業で縁日を開催し、かき氷やポップコーン等を提供しました。

また、当日は高齢者や子どもにも、ボランティアとして協力をいただきました。

- ・開催日 7月22日(月)、23日(火)
- ・参加者数 老人福祉センター 470人、児童館 210人

#### ②平和の折鶴作成

「平和を考える10日間」の協力事業として、桶川市老人クラブ連合会会員や老人福祉センター利用者、児童館利用者が共同で鶴を折り、7月23日(火)に老人クラブ連合会及び児童館利用者それぞれの代表者4人で、千羽鶴を桶川市長に届けました。

#### ③うどん号

老人福祉センターで従来実施していたうどん号事業を夏休みの時期に合わせて、児童館との合同事業として実施しました。

- ・開催日 7月25日(木)
- ・行き先 川越市(菓子屋横丁、小江戸蔵里)

- ・参加者数 老人福祉センター 15人、児童館 4人

#### ④昔遊び

子どもに昔の遊びを知っていただくとともに、高齢者や子どもの交流を目的に実施しました。また、当日は老人福祉センターの利用者や老人クラブ連合会会員に協力をいただきました。

- ・開催日 7月30日(火)

#### ⑤お楽しみ風呂

老人福祉センターで従来実施していたお楽しみ風呂を子どもに開放し、高齢者との交流と入浴体験を目的に、合同のお楽しみ風呂として実施しました。

- ・開催日 第1回目 8月23日(金)、24日(土)  
第2回目 12月21日(土)
- ・参加者数 第1回目 22人(児童館)  
第2回目 3人(児童館)

#### ⑥社会科見学

高齢者と子どもとのふれあいや交流を目的に社会科見学を実施し、食事や工場見学を行いました。

- ・開催日 8月22日(木)
- ・行き先 キューピー五霞工場
- ・参加者数 老人福祉センター 10人、児童館 10人

#### ⑦クリスマスコンサート

老人福祉センターと児童館の合同事業として、クリスマスコンサートを開催しました。

- ・開催日 12月15日(日)
- ・参加者数 約160人

#### ⑧卓球大会

児童館で従来実施していた卓球大会を老人福祉センターと合同で実施し、スポーツを通じて交流を図りました。

- ・開催日 令和2年1月11日(土)
- ・参加者数 老人福祉センター 8人、児童館 20人

#### ⑨餅つき大会(老人福祉センター協力事業)

児童館で実施した餅つき大会に、老人福祉センターの利用者(8人)がボランティアとして協力しました。ついた餅は、あんこときな粉餅として参加者に振る舞いました。

- ・開催日 令和2年2月 1日(土)
- ・参加者数 93人

**(5) 老人クラブ育成事業**

桶川市老人クラブ連合会(愛称:桶川ふれあいクラブ)及び各単会老人クラブに対し、市補助金申請書類作成のアドバイス等を行うとともに、芸能大会等各種事業実施のための連絡調整を行いました。

市老連事業(抜粋)

4月	・かわら版第9号発行 ・会計監査(12日) ・総会(17日)	10月	・ふれあいクラブフェスティバル趣味の作品展(1日~6日) ・第32回芸能大会(5日)
5月	・バザー出店(12日)(ふれあいフェスタ参加) ・第32回グラウンドゴルフ大会(23日)	11月	・かわら版第11号発行 ・第33回グラウンドゴルフ大会(21日) ・全国老人クラブ大会(27日)
6月	・単会会長研修会(5日)	12月	・歳末たすけあい募金
7月	・折紙教室(10日)	1月	・会報「桶川ふれあいクラブ」第29号発行
8月	・かわら版第10号発行 ・女性リーダー研修会(8日)	2月	・女性リーダー会議(12日)
9月	・研修親睦旅行(12日~13日) ・友愛訪問事業(15日)	3月	
通年	・役員会(毎月第1水曜日) ※ただし、変動の場合あり		・理事会(毎月第1水曜日)

- ・団体数 14団体 ※前年度 14団体
- ・会員数 580人(男性 221人、女性 359人)  
※前年度 595人(男性 228人、女性 367人)

**(6) 健康相談事業**

老人福祉センター利用者の健康維持を目的に、保健師による健康相談を実施しました。

- ・実施日 毎月第4水曜日(午前9時30分から正午まで)



- ・延べ相談者数 121人（前年度129人）

#### 14. 身体障害者支援事業の実施（受託事業）

##### 手話奉仕員養成講座入門基礎課程

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアの人的拡大を目的に、市民を対象にし、手話奉仕員養成講座の入門基礎課程を実施しました。

- ・対象者 市民で受講希望者
- ・費用 教材費等
- ・受講者 14人  
修了証書11名授与、受講証書3名授与
- ・講座回数 全55回

#### 15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施（受託事業）

社会参加や生きがいづくりを積極的に支援することにより、高齢者の外出や交流を促し、閉じこもりや孤立化を防ぐことを目的に、桶川市からの委託事業として「健康長寿いきいきポイント事業」を実施しました。65歳以上の高齢者を対象とし、ポイントカードの発行、事業のPR、ポイント達成者への記念品贈呈などを行いました。

- ・ポイントぶっく登録者 2,062人
- ・「自分でチャレンジコース」参加数 1,899人
  - ※前年度 ・ポイントぶっく登録者 1,945人
  - ・「自分でチャレンジコース」参加数 1,939人
- ・記念品贈呈件数 1,879件
  - ※前年度 1,772件

#### 16. 老人デイサービス事業の実施

介護保険で要支援又は要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した在宅の高齢者や障害者に、通所により食事や入浴、生活指導、作業療法による機能訓練を提供し、生活の助長と社会的孤立感の解消、心身機能の維持

向上を図り、また、家族の介護負担の軽減を目的に、サービスを提供しました。

- ・実施曜日 毎週月曜日から土曜日まで  
(祝祭日、12月28日から1月3日までを除く)
- ・実施時間 午前9時から午後4時10分まで
- ・定員 12人
- ・延べサービス実施日数 292日 (前年度292日)
- ・延べ利用契約者数 320人 (前年度273人)

・契約者数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	事業対象者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
元	81	118	53	51	17	0	320

※前年度契約者数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
30	50	84	72	43	24	0	273

・延べサービス利用者数 2,401人 (平均稼働率68.50%)

※前年度 2,115人 (平均稼働率60.40%)

・延利用者数内訳 (単位=人)

年度	事業対象者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
元	538	922	324	501	116	0	2,401

※前年度延利用者数内訳 (単位=人)

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
30	331	598	674	355	166	0	2,115

## 17. 居宅介護支援事業の実施

介護保険で要支援又は要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した高齢者等の居宅サービス計画(ケアプラン)の作成援助を行うことで、介護保険のサービス等の提供が確保されるよう、指定居宅サービス事業者との連絡調整等の便宜を図り、在宅生活の支援を目的に、事業を実施しました。

- ・契約者数（3月末日現在） 128人（前年度 117人）
- ・ケアプラン作成件数 1,423人（前年度1,400人）

・ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年 度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
元	—	620	330	282	121	70	1,423

※要支援とは、地域包括支援センターからの受託した要支援1・2の方の延べ人数

※前年度ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年 度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
30	—	511	363	287	178	61	1,400

## 18. 障害者居宅介護事業の実施

障害者等（身体障害、知的障害、精神障害）の在宅生活を支援するため、障害者総合支援法に基づくヘルパー派遣を行いました。

- ・居宅介護 契約者 33人  
 (内訳 身体・知的・精神 32人、障害児 1人)  
 ※前年度 33人 (内訳 身体・知的・精神 32人、障害児 1人)

区 分	内 容	派遣回数(回)	派遣時間(時間)
身体・知的・ 精神障害者	身体介護	575	532.0
	家事援助	1,280	1,795.0
	通院(身体有)	76	225.0
	通院(身体無)	43	82.0
障害児	身体介護	42	66.0
	家事援助	0	0.0
	通院(身体有)	0	0.0
	通院(身体無)	0	0.0
合 計		2,016	2,700.0

※前年度派遣回数合計2,058回、派遣時間合計2,643.5時間

## 19. 障害者移動支援事業の実施

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的に移動支援事業（地域生活支援事業）を行いました。

- ・移動支援事業 契約者 19人  
 （内訳 身体・知的・精神 17人、障害児 2人）  
 ※前年度 19人（内訳 身体・知的・精神 17人、障害児 2人）

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	178	314.0
	身体無	87	136.5
障害児	身体有	2	4.0
	身体無	0	0.0
合 計		267	454.5

※前年度派遣回数合計203回、派遣時間合計429.5時間

## 20. 障害者同行援護事業の実施

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動を支援するため、障害者総合支援法に基づく同行援護事業を行いました。

- ・同行援護 契約者 15人 ※前年度 14人

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	0	0.0
	身体無	982	5,755.0
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		982	5,755.0

※前年度派遣回数合計960回、派遣時間合計5,678.5時間

## 21. 生活支援体制整備事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、第1層生活支援コーディネーター（桶川市全域を担当）を配置し、生活支援体制整備事業を行いました。

### ①生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

地域資源の見える化として、桶川市商工会・桶川市地域包括支援センターとの連携及び市内介護保険事業所・医療機関等への調査により、地域資源マップ第3版を5,000部発行しました。

地域に不足する資源の開発に取り組みました。

- ・上日出谷にて集いの場として「分庁舎イベント」と「蓮正寺サロン」を開催しました。
- ・川田谷地区の三田原集会所にて移動販売を開催しました。

### ②サービスの担い手育成に関する業務

#### ・生活支援サポーター養成講座

第1回（7/31、8/2、8/6 13名受講）

第2回（1/31、2/7、2/14 13名受講）

#### ・担い手ボランティア入門講座シリーズ

ガイドヘルプ体験講座（11/14 10名受講）

高齢体験講座（11/15 6名受講）

車いす取り扱い講座（11/19 11名受講）

地域サロンde活用講座（11/29 16名受講）

### ③住民、各種団体への周知啓発及び意識啓発の業務

市内の高齢者サロン21か所をまわる中で住民に意識啓発を図り、課題を抽出した。自治会等での集まりにて「支え合い助け合いの地域づくり」について説明を行う中で、課題の抽出を行いました。

### ④協議体に関する業務

#### ・第1層協議体との連携

地域包括ケア推進協議会（本会）への参加 3回

地域包括ケア推進協議会（部会）への参加 6回

#### ・第2層協議体との連携

4圏域合同開催への参加 1回

ハートランド圏域への参加 4回

社協圏域への参加 4回

ルーエハイム圏域への参加 6回  
ねむのき圏域への参加 9回

⑤第2層生活支援コーディネーター（桶川市地域包括支援センター4カ所）との連携に関する業務

- ・生活支援コーディネーター連絡会の開催（毎月1回開催 ※3月は中止）
- ・地域ケア会議への参加 27回

2.2. 地域包括支援センター事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、包括的継続的ケアマネジメントを行いました。（担当地区は、国道17号バイパスより東側地域）

①総合相談

高齢者の在宅生活に関わる全般的な相談に応じ、自立に向けた支援を行いました。また、虐待ケースや権利擁護に関するものについて、専門機関と連携を図りながら支援を行いました。

- ・相談実績 1,626件（内、権利擁護関係 8件、虐待関係 8件）  
（前年度 1,149件 権利擁護関係 8件、虐待関係 14件）

②介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

要支援1又は2と認定された方や介護予防・生活支援サービス事業対象者（総合事業）の介護予防プランを作成し、自立した生活を支援するとともに、必要なサービスを利用できるよう支援を行いました。

- ・介護予防ケアプラン作成件数 1,732人  
（前年度 1,452件）

・介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
元	372	510	226	311	313	1,732

※前年度介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合計
			事業対象者	要支援1	要支援2	

30	314	411	197	227	303	1,452
----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

### ③ケアマネジャー支援

困難事例等のケース検討会やケアマネジャー連絡会、ケアマネジャー勉強会などの場を設定し、各事業所のケアマネジャーの資質向上を図りました。

- ・ ケース検討会                      2回 (前年度 3回)
- ・ ケアマネジャー連絡会          2回 (前年度 2回)
- ・ ケアマネジャー勉強会          4回 (前年度 6回)

### ④介護予防教室の開催

担当地区内の一般高齢者を対象に、介護予防教室を開催した。また、老人クラブや地域ふれあい事業（サロン）の場に出向いた形での教室も併せて開催しました。

- ・ 介護予防教室          30回 (計 2,035人) (前年度 30回 2,472人)
- ・ 出前講座                  6回 (計 203人) (前年度 18回 305人)

### ⑤地域ケア会議

地域のケアマネジメントにかかわる多職種の職員や住民等が一同に集い、個別ケースについての検討を行い、地域の共通課題を共有し、課題解決に向けた係者間の調整、ネットワーク化を図り、併せて新たな社会資源の開発や施策化を目指すため開催しました。

- ・ 地域ケア会議              6回 (計 70人)  
(前年度 5回 56人)

### ⑥介護予防体操（100歳体操）への支援

身近な場所で、住民同士が、効果のある介護予防体操（100歳体操）を行うことを希望する団体（10団体）に対して、100歳体操の指導やフォローアップ等の支援を行いました。（延べ28回、計511人）

（前年度7団体、延べ26回、計581人参加）

### ⑦第2層生活支援体制整備事業の実施

桶川市からの受託事業として、第2層生活支援コーディネーター（担当地区は、国道17号バイパスより東側地域）を配置し、第2層生活支援体制整備事業を行いました。

- ・ 地域資源マップ更新に係る関係機関への連絡調整
- ・ 地域サロンでの出前講座や啓発活動の実施
- ・ 市民フォーラム、支え合いを考える会、第2層協議体への参加
- ・ 生活支援コーディネーター連絡会への参加
- ・ 地域ケア会議への参加傍聴

## 23. 児童館受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

### (1) 児童館の受託運営事業の実施

#### ① 児童館開館状況

- ・開館日数 277日
- ・利用状況 18,150人
- ※1日あたりの平均入館者数 66人

	来館者数	1日平均
乳幼児	5,762名	20.8名
小学生	5,895名	21.3名
中高生	1,360名	4.9名
保護者	5,133名	18.5名
合計	18,150名	65.5名

令和元年4月より、正午から午後1時も開館し終日開館としました。  
併せて、食事スペースの確保をすることで正午から午後1時までの間は館内で食事ができるようにしました。

### (2) 児童館実施事業

- ① 将棋大会・オセロ大会・卓球大会  
小中学生及び高校生を対象に隔月で大会を実施しました。
- ② あつまれ3歳以上  
概ね3歳以上の幼児向けに、手遊び、体操、集団遊び、製作などを実施しました。
- ③ チーム♥ふろしき  
ボランティアグループ「チーム♥ふろしき」による手遊びや腹話術などを披露しました。
- ④ ベビーキッズヨガ  
ボランティアのヨガ講師の協力のもと、未就学児の親子を対象にヨガを実



施しました。

⑤ おはなし会

未就学児の親子に向けて職員による人形劇などを披露しました。

⑥ エンジョイタイム

平日午前中に、体操、手あそび、絵本や紙芝居の読み聞かせなどしました。

⑦ その他の事業

児童館利用者に楽しんでもらうために様々なイベント等を開催しました。

「事業内容等」

月	事業名	月	事業名
4月	・鯉のぼりづくり(22日・23日・26日)	10月	・いずみの学園との交流会(24日) ・坂田保育所による発表会(30日)
5月	・おけがわ春のふれあいフェスタへの出展(12日)	11月	・ミニ運動会(6日～8日) ・桶川中学校チャレンジ事業(20～22日) ・北保育所の発表会(29日)
6月	・いずみの学園との交流会(28日)	12月	・社会科見学(26日)
7月	・七夕かざり(4日～7日) ・平和の折鶴作成(23日) ・水あそび(24日)	1月	・桶川西小学校の児童来館(31日)
8月	・戦争体験講話(6日) ・こども料理教室(7日・21日) ・こども電気教室(8日)	2月	・おもちつき(1日) ・親子で楽しい運動あそび(18日)

(3) 「児童館だより発行事業」

利用者と児童館をつなぐコミュニケーションツールのひとつとして児童館だよりを発行しました。

・発行時期 2か月に1回(奇数月) 年度内6回

(4) 児童館・老人福祉センターの合同事業

21ページ(4) 老人福祉センター・児童館合同事業参照

## 24. 自動販売機設置事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、公共施設や東部工業団地内企業等に飲料水用自動販売機を設置し、売上に応じた手数料を社協事業に活用しました。

- ・自動販売機設置台数 52台（メッセージ付き自動販売機24台）  
（公共施設45台、民間企業7台）

※前年度56台

（公共施設45台、民間企業11台）

- ・昨年からの削減場所 民間企業4台（企業閉鎖のため）

## 25. 葬祭事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、葬祭事業を実施し、その手数料を社協事業に活用しました。

- ・葬祭利用件数 13件（民間斎場8件、みずほ斎場5件）

※前年度13件（民間斎場8件、みずほ斎場5件）